

【添付資料】 携帯フォトシステム・クラウドサービス利用 10 団体一覧

No.	活動テーマ名	団体名称	概要・評価ポイント
1	オオバコなど白山に侵入した外来植物の分布拡大状況監視と効率的な外来植物対策の実施	環境省中部地方環境事務所 白山自然保護官事務所	白山国立公園におけるオオバコなどの外来生物を、ボランティアと協力して分布状況を把握し、駆除する活動です。外来生物の駆除という難しい問題に国、県、管理協会が連携した取り組みとして評価できます。
2	全国一斉・生きものさがし！	生物多様性自治体ネットワーク事務局	ツバメ、セミ、ヒガンバナなど身近な生き物を調査対象とした全国規模の調査です。日本の豊かな生物多様性を広く共有化することで「愛知目標」の一つ、「生物多様性の主流化」に寄与する点が評価できます。
3	命をつなぐPROJECT 知多半島グリーンベルト生き物調査	命をつなぐPROJECT事務局	愛知県知多半島において、企業、学生、地域住民が調査を行い、知多半島生き物マップの作成を通して保全につなげる活動です。企業が連携し、知多半島全体の生態系ネットワーク構築を目指している点が評価できます。
4	倉敷市版生物多様性地域戦略策定における市民協働型自然環境基礎調査への活用	倉敷市	岡山県倉敷市において市内の生き物を対象に市民参加型の調査を実施し、市内の自然環境の現状を将来にわたり把握し、また市民の啓発につなげる活動です。生物多様性地域戦略の策定に役立てる点が評価できます。
5	訪花サービスを担うマルハナバチ類の国勢調査	東北大学大学院生命科学研究科	生態系の中で重要な役割を果たす種である訪花昆虫に注目し、全国から調査協力者を募り、野外で見つけたマルハナバチを記録する活動です。マルハナバチの動態を明らかにするとともに、市民啓発も期待できる点で評価できます。
6	市民参加の生きもの調査で、国境離島「対馬」の独特な生態系を育む里山の自然を守ろう	一般社団法人MIT	対馬独自の生態系を保全していくため、ツシマヤマメコなどの絶滅危惧種が暮らす里山の生き物調査を住民参加型で実施する活動です。人の営みと里山の環境を探る観点が評価できます。
7	ラムサール条約湿地潜在候補地である『十勝海岸湖沼群』の総合自然調査	一般社団法人湿原研究所	ラムサール条約湿地潜在候補地である十勝海岸湖沼群において、フラワーソン方式を採用した総合自然調査を実施します。人の活動や雲の観察など多角的な調査を実施する点が評価できます。
8	東京環境工科専門学校実習地周辺地域の動植物分布調査及び生物モニタリング	学校法人 東京環境工科学園 東京環境工科専門学校	授業の実習カリキュラムとして生物調査ツールを活用し、生徒の啓発を図るとともに、ツールの実用性や拡張性の検証も行います。将来、自然環境保全に携わる人材育成への貢献の観点が評価できます。
9	蜜源・花粉源植物へのミツバチの訪花確認により、ミツバチの生息環境と市民の関心を調査する「ミツバチ、来てたよ！大調査」	NPO法人みつばち百花	国上市、町田市、長野県富士見町などにおいて、市民、学校、養蜂家などが、ミツバチの訪花の調査を行うことにより、ミツバチを通じた自然と人との関係を探ります。身近なミツバチを通じた環境教育への貢献の観点が評価できます。
10	山里の暮らしと生物多様性の関連性についての調査活動	NPO法人ECOPLUS	新潟県南魚沼市内の里山の昆虫、両性類、鳥獣などの生き物を住民参加型で調査する活動です。薬草も調査対象とすることにより、人と里山との関係を探る点が評価できます。

※順序不同